

今の私と前の私

五年 狩野美帆

今の私は前と違う。今なら何でもできる気がする。私が変わったある出来事の話をしたい。

私は学校で移動教室に行った。一番うれしかった事はクライミングウォールでの成功だ。

学年で一番に九メートルもある凹凸の壁を登りきったことだ。

途中でヘルメットが外れた。余裕だったので

普通に直すと、みんなが

「すげえ」

「えー」

と騒ぐ。それが数回続く。みんなが見ていてとても緊張した。カメラも回っている。みんな

なの声援を背中受ける。私は、「頑張ろう」と小さな声で言った。だが、八メートル地点

の時、右手が外れて体が宙に行く。

『しまった！』

「止めますか？」



と 言う 言葉 は 私 は きつと 一生 忘れない だろう。

付 けた のだ。 あきらめ なければ 何でも できる

だ から 私 は 前 と 違 う。 私 は 新 し い 自 分 に 気

が あ っ た か ら だ と 思 う。

・ 私 自 身 の あ き ら め な い 心

・ 先 生 の ア ド バ イ ス や み ん な の 応 援

私 は 考 え た。 登 れ た の は

く て く す ぐ っ た い け ど、 い い 気 分。

が 「 一 番 あ る 人 」 と な っ た。 ち ゃ っ ぴ り 恥 ず か し

人 「 女 子 で 「 一 番 す ご い 人 」 「 や ば い 人 」 「 力

そ の 後 の 私 の あ だ 名 は、 男 の 子 か ら は 「 超

た の で 五 % に な る。 私 は 改 め て 驚 い た。

た。 今 年 は ク ラ ス が 二 十 三 人 で 私 「 一 人 だ け だ っ

が 去 年 は 登 れ る 確 率 が 十 % だ っ た と 言 っ て い

自 然 教 室 の ク ラ イ ミ ン グ ウ オ ー ル 担 当 の 人

た。

こ れ か ら 登 る 友 達 に ア ド バ イ ス す る こ と に し

「 お 前 す ご い な あ 」 と 言 わ れ た。 そ し て 私 は

が 二 度 目 で ク リ ア し て 降 り て き た 後

そ し て も う 「 一 人 学 年 で 運 動 神 経 「 一 番 の 男 の 子

この言葉を忘れずにこれから頑張ろう。